

第2章 計画の基本的な考え方

1 計画のめざすもの（理念）

西東京市においては、地域福祉の基本的な理念に基づいて、「わたしたちの取り組み」の理念と、「わたしたちがめざすまち」の理念の2つを掲げ、地域福祉を普及・推進します。

理念1

わたしたちの取り組み

一人のために みんなのために できることから はじめよう

すべての人が、自分のために、まわりの人のために、まずできることからはじめてみることを、西東京市の地域福祉の第一歩とします。

理念2

わたしたちがめざすまち

**声をかけあい 手をつなぎ 一人ひとりがよりよく生きる
ほっとするまち**

さまざまな個性を持った人が集まる西東京市で、お互いに声かけや手助けをしながら、一人ひとりがよりよく生きることができ、安心・安全のまちをめざします。

【 地域福祉の基本的な理念 】

いつも誰もが平等に、自分で選り参加して、
手と手をつなぎ、支えあい、
よりよく生きる社会をつくること

2 計画の方針と目標

地域福祉計画の理念の実現に向けて、3つの方針と8つの目標を設定します。

方針1 地域で支える福祉の基盤づくり

地域福祉の舞台は市民一人ひとりが住み暮らす身近な地域です。ここでは隣近所の助けあいからボランティアやNPOの活動、民間事業者や公共によるサービスなど、さまざまな形で福祉が芽生え、成長しつつあります。西東京市では、これら地域に根ざした福祉のネットワークづくりや利用者を支援する体制の整備、誰もが快適に暮らせるまちづくりを通して、「地域で支える福祉の基盤づくり」を進めます。

目標1 地域に根ざす福祉のネットワークづくり

目標2 利用者支援の体制整備

目標3 誰もが快適に暮らせるまちづくり

方針2 誰もが「よりよく生きる」ための多様な支援

西東京市の地域福祉計画では、理念で「一人ひとりがよりよく生きる」ことをうたっています。高齢者や障害者、子育て時期の子どもや親、その他すべての市民が、より幸せに暮らせるよう、健康で生きがいのある暮らしができる地域づくりや一人ひとりに応じた保健福祉サービスの提供、必要なサービスにたどり着いていない人たちへの配慮などを通して、「誰もが『よりよく生きる』ための多様な支援」を進めます。

目標4 健やかに暮らせる地域づくり


目標5 生きがいを持って暮らせる地域づくり

目標6 一人ひとりに応じた保健福祉サービスの提供

目標7 サービス利用に結びついていない要支援者への対応

方針3 自ら選び満足できるサービスの確保

これからの福祉は、与えられるのを待つだけでなく、自分から必要なサービスを選び利用する、また時には、他の人にサービスを提供する側にも回りながら、共に支えあい高めあう社会をめざしています。西東京市では、サービスの質の確保や選択できるほど十分なサービス量の確保を通して、「自ら選び満足できるサービスの確保」を進めます。



目標8 選択できるサービスの質と量の確保

この計画では、次のページに示すように、8つの目標に沿って71の取り組みを掲げ、地域福祉を普及・推進していきます。